

# 山部、あそべ!学べ!



今年度の重点目標  
「笑顔と楽しさと幸せ  
いっぱいの子部小学校」  
山部小・学校だより  
令和6年10月30日発行 第7号

## 子どもの頑張りに感動しました

山装う季節となりました。19日の学芸会では、想定していた座席数が少々足りないかなと思われほどの多くの皆様にご来校いただき、半年間の学習の成果、一生懸命さ、自分を乗り越える挑戦、元気な挨拶、大きな歌声、達成感あふれる笑顔などなど、お子さんの成長をご覧いただけたと思います。

いつの時代も、大勢の前で歌や器楽、劇などの表現活動をするということは、とても勇気がいりますし、緊張で足が震え、声も出にくくなります。しかし、今年度の学芸会では、それら乗り越えてひと回り成長した山部っ子の姿がありました。一人では難しいけれど、友だちと一緒に頑張ったからできた、成長できたこともたくさんあったのだと思います。

今年度の重点目標「笑顔と楽しさと幸せいっぱいの子部小学校」に向かう子どもの姿や成長に、一歩近付けたと考えております。

## 北風と太陽の教訓から

1年生は「北風と太陽」の劇を、多くのセリフを覚え、よく通る声で、生き活きと発表できました。皆様ご存知の通り、旅人の上着を脱がせる競争をする「北風」と「太陽」。北風は強い風を吹かせて上着を脱がそうとするがうまくいきません。太陽がポカポカと照らすと旅人が自分から上着を脱ぐというお話です。

このイソップ物語には、力づくや無理やりの行為は、相手を頑なにさせて逆効果だけれど、相手の気持ちや立場に立った働きかけは効果があるという教訓が含まれています。

日々の言葉づかいや挨拶についても同じようなことが言えるのではないのでしょうか。先月の学校だよりで、挨拶は「心開いて相手に迫る」こと、「心開かれると奇跡は起きる」ことをご紹介しました。

相手の心をポカポカ温める、太陽のような言葉＝「あったか言葉」のシャワーを、私たち大人がかけてあげることが大切だと思います。



## ありがとうございますの花を咲かせよう

10月の朝会で子どもたちに小学生が書いた詩を紹介しました。(昨年も紹介)

「ありがとう」 くりす あきら  
ありがとうと言われたら幸せになります。でもありがとうはなかなか言うてもらえませんが、親切にせんと言うてもらえませんが、努力せんとするてもらえませんが、ありがとうはしんどいことなのです。だからぼくは親切にしようたらすぐ、ありがとうと言うことにしました。ぼくのために努力してくれたんじゃけん、ありがとうと言います。ありがとうは幸せの挨拶です。(河北新報社ありがとうの詩集より 一部漢字に変換しています)

「ありがとう、大丈夫、すごいね、いいね、あなたのおかげ、手伝うよ、一緒にやろうよ、頑張っ、すてきだね、かっこいい、」などの「あったか言葉」を使うと、温かい気持ちになります、思いやりのある人になれます。素敵な仲間がいっぱいの学級になるはず。言葉が考え方や人柄、優しい仲間をつくると言っても過言ではないと思います。

全校合唱では「ありがとうの花」を歌いました。「ありがとうって言ったらみんながわらってる。」この歌詞のような素敵な山部小学校になってほしいと願っています。

(校長 小野 茂 樹)

# 56年生



9/30 抹茶を楽しむ会～日本文化のよさを学びます

**まちの先生**  
茶道の先生  
最上先生  
浦田先生



■コロナ禍の以前に行われていた抹茶を楽しむ会がやっと復活できました。お茶を点てること、道具や作法の中に相手への思いやりや感謝の気持ちが込められていることを学びました。



■山部のメロン・とうもろこしから開発したジェラードについて山部っ子の意見を聞きたいと試食させていただきました。この日の給食は大満足。全校児童が味わい、アンケートに答えています。

## 山部アイス！



メロンジェラード



とうもろこしジェラード

**ありがとうございます！！**

■同窓会から山部っ子の頑張りに対して子どもたちの学芸会の頑張りに対して同窓会より「色ペンセット」のプレゼントをいただきました。同窓会の皆様をはじめ地域の皆様の子どもたちに対する愛情や応援にいつも支えられていることを実感します。ありがとうございました。

■手縫いの雑巾の寄贈  
富良野市シルバー人材の皆様から手縫いの雑巾を20枚寄贈していただきました。子どもたちの日々の清掃活動、環境美化に使わせていただきます。ありがとうございました。

## まちの先生

富良野市  
共同募金会  
の皆様  
秋田谷様

## 児童会

児童会の3人、大活躍！



10/25 セブンイレブン山部店前で街頭募金

# まちの先生

**ようこそ！先輩**

十月二十一日

小学校では、地域の皆様のお力添えをいただき、教室だけでは学べない本物の学び大切にしています。「子どもたちに山部の魅力を！」これからも、ご協力をお願いいたします。

子どもたちの周りには学びが溢れています。歴史や伝統文化、社会のしくみ、助け合いや思いやり、伝統芸能、産業など。社会で活躍する大人の皆様の一生懸命な姿は、憧れの存在です。まちの先生として山小へぜひお越しください。

## まちの先生

獅子舞保存会  
の皆様  
小蕎先生  
寺田先生  
近藤先生

# 56年生



10/2 獅子舞保存会の皆様から和太鼓を学ぶ⇒学芸会へ

**おめでとう！！**

MOA美術館富良野児童作品展の入賞

書写の部 富良野ライオンズクラブ賞

6年 古村 絢さん

絵画の部 フラノデリス賞

3年 福士 愛夏さん

がんばりました賞

3年 小蕎 環さん 5年 北村 心春さん